



**天才エノロゴの助言を基に家族経営でワイン造り。**

**土着品種の更なる発展を目指す造り手。**

### トレレー/Tre Re

生産地：Emilia Romagna / エミリア・ロマーニャ州 (イタリア)

Faenza/ファエンツァ

豊かな美食文化、海辺のリゾートで知られるイタリア、エミリア・ロマーニャ州において親子3代でワイン造りを行う家族経営のワイナリー。トレレーは3人の王の意味です。先代の父が1966年に14haのブドウ畑を購入。アルバーナ、トレッピアーノ、サンジョヴェーゼを栽培し、ワインを造り始めました。現在はモレーナ・トレレー女史が当主。息子のマッシミリアーノ・ファブリの助けを借りて、情熱を持って運営をしています。

エミリア・ロマーニャ州の州都、ボローニャから南東に1時間足らずで辿り着く丘の中腹にあるブドウ畑は、古代の町、ファエンツァに向かう緩やかな傾斜に広がっています。土着品種にこだわり、畑を35haに増やした際もサンジョヴェーゼ・ロマーニャなどの品種を栽培しています。またエノロゴとしてトスカーナ出身で有名なアッティリオ・パーリ氏 (Antilio Pagri) を迎え、世界的有名な醸造コンサルタント集団、グルッポ・マトウーラの一員で、天才エノロゴと名高いエミリアーノ・ファルシーニ氏 (Emiliano Falsini) と共にさらなる飛躍を目指しています。

アッティリオ・パーリ氏はサンジョヴェーゼのスペシャリストです。2001年ブルネッコ・ディ・モンタルチーノ・リゼルヴァ・マドンナ・デル・ピアーノがワインスペクテーター誌で100点満点を獲得し、有名銘柄となった名門「ヴァルディカヴァ」のエノロゴを努めていました。またモレッリーノ・ディ・スカンサーノの「モリスファームズ」へも助言を行っています。トレレーはスペシャリストと共にエミリア・ロマーニャ州の土着品種の良さを引き出したワインを生み出しています。

近年ではアートラベルにも取り組んでいます。生産者にとって地球と生産者の努力を通して造られるワインは芸術です。ビジュアルのインパクトを高めることで効率的、個性的、率直にワインについて伝えられるようにラベルを刷新しました。

